

## 『受益地域と水源地域の交流イベント～愛知用水と水源の森～』

水土里ネット愛知用水

毎年恒例となりました、受益地域と水源地域との交流イベント「愛知用水と水源の森」を令和3年9月25日（土）大府市にあるJA あぐりタウンげんきの郷にて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して開催しました。

今回で13回目を迎えたこのイベントは、この地域にお住まいの皆様をはじめ、参加して下さる全ての方に「愛知用水」を広くPRし、更には愛知用水の水源地である長野県木曾郡木曾町・王滝村との関りや、水源かん養林の重要性、水の大切さについても知っていただき、水源地との交流を深めることを目的としています。

当日は天候にも恵まれ、心地よい秋晴れの中、愛知用水を紹介するパネル展示を行うとともに、昔の農具の展示、愛知用水の歴史を紹介する紙芝居を事前に撮影し放映しました。

また、愛知県知多農林水産事務所、(独)水資源機構愛知用水総合管理所、愛知県愛知用水水道事務所によるパネル展示や牧尾ダムの流木の配布が行われ、どのブースも多くの参加者でにぎわい、「愛知用水」をかけ橋に、受益地域と水源地域を結ぶ有意義なイベントとなりました。

同日の11時より、愛知用水全面通水から60年を記念し、愛知県知事を委員長、岐阜県知事及び水資源機構中部支社長を副委員長とする愛知用水通水60周年記念事業実行委員会主催による「愛知用水通水60周年記念イベント」も開催されました。

大村秀章愛知県知事の挨拶を皮切りに、「水源地への感謝」「先人の偉業」「愛知用水の重要性」を次世代に伝えることを目的に記念式典が行われました。式典後には絵画コンクール&フォトコンクールの表彰式と、半田市立有脇小学校、尾張東部浄水場、岐阜県可児市の大王製紙、長野県木曾郡の牧尾ダムよりリモートによるWEB交流会が行われました。

このようなイベントを通して、水源地への感謝の気持ちを感じ、水を大切にいただければ嬉しく思います。



オープニングセレモニー



パネル展示

【かいどりの活動の様子】



愛知用水通水60周年記念式典



WEB交流会